

2018年 総帆展帆 スケジュール



国指定重要文化財 帆船日本丸

油彩画 日本丸展帆 柳原良平 1993(平成5)年

帆船日本丸は1930年に建造された、船員を養成する練習帆船です。1984年に引退するまでの54年間に、11,500名もの実習生を育てました。

1984年に横浜市に誘致され、1985年から旧横浜船渠第一号ドック(国指定重要文化財)で一般公開されています。2017年に国の重要文化財に指定されました。

すべての帆を広げる総帆展帆は、訓練を受けたボランティアの協力によって、年間約12回実施しています。「太平洋の白鳥」と呼ばれた美しい姿をご覧ください。



〈2018年 総帆展帆スケジュール〉

4月15日(日)	8月19日(日)
4月29日(日・祝)	9月2日(日)
5月13日(日)	9月23日(日・祝)
5月27日(日)	10月8日(月・祝)
6月10日(日)	10月28日(日)
7月16日(月・祝)	11月11日(日)

- 帆をひろげる作業時間 10:30～11:30
 - 帆をたたむ作業時間 15:00～16:00
 - 船内見学ができる時間
9:30～10:00、11:30頃～14:30、
16:00頃～17:00(最終入館は16:30)
- ※総帆展帆の日は9:30～開館いたします。
※悪天候の場合は、中止・変更することがあります。

満船飾 まんせんしよく

満船飾は、船でお祝いのときに国際信号旗をつづり合わせて船首から各マストの頂を通して、船尾まで掲揚することをいいます。

※国際信号旗は、海上において船舶間での通信に利用される世界共通の旗
※悪天候の場合、中止、変更場合があります。



〈2018年満船飾スケジュール〉

4月 29日(日) 昭和の日	10月 8日(月) 体育の日
5月 3日(木) 憲法記念日	11月 3日(土) 文化の日
5月 4日(金) みどりの日	11月 23日(金) 勤労感謝の日
5月 5日(土) こどもの日	12月 23日(日) 天皇誕生日
6月 2日(土) 横浜開港記念日	2019年
7月 16日(月) 海の日	1月 14日(月) 成人の日
8月 11日(土) 山の日	1月 27日(日) 進水記念日
9月 17日(月) 敬老の日	3月 21日(木) 春分の日
9月 23日(日) 秋分の日	

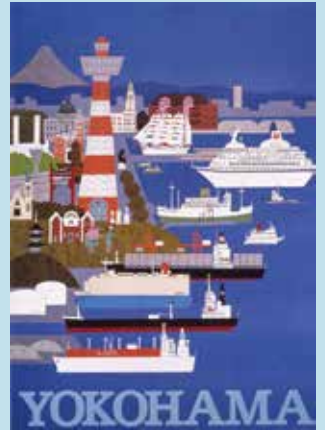


柳原良平アートミュージアム

2018年3月27日オープン!

アングルトリスの広告デザインや船の絵で知られる柳原良平の常設展示室が、横浜みなと博物館内にオープン!

柳原良平のイラストレーション、グラフィックデザイン、アニメーション、絵本、装丁、漫画、そして油彩画やリトグラフなど作品を紹介します。



ポスター YOKOHAMA 1981(昭和56)年

横浜みなと博物館

「歴史と暮らしのなかの横浜港」をメインテーマに、横浜港150年の歴史と横浜港の仕組と役割を伝える展示で構成されています。館内には、操船シミュレーターや大型船舶の模型、海事関連専門のライブラリーとミュージアムショップがあります。



帆船日本丸

帆船日本丸は2017年9月15日に国の重要文化財として指定を受けました。海上で保存されている帆船としてはわが国初の重要文化財となります。

国の重要文化財として評価された点

- ①約11,500人の船員養成と国際親善や海事思想の普及に貢献したこと
- ②希少なリベット構造と多くの鋼材がほぼ建造時のまま残されていること
- ③ギネス記録を持つ国産初の大形ディーゼル機関(エンジン)があること
- ④貴重な航海日誌や工事関係の図面を多く残し保存していること



データ
船種 帆船(4檣バーク型) / 用途 練習船 / 定員 138名 / 総トン数 2,278トン / 全長(バウスプリット含む) 97メートル / 幅 13メートル / 平均喫水 5.3メートル / 総帆数 29枚(畳1,245枚分) / 最高マストの高さ 水面から46メートル



- ・開館時間：10:00～17:00
 - ・休館日：月曜日(祝日にあたる場合は開館し、翌日休館)、年末、その他臨時休館日
 - ・共通入館料：一般 / 600円 65歳以上 / 400円 小・中・高校生 / 300円
- ※単館券についてはHPにてご確認ください。
※土曜日は小・中・高校生は入館料が100円です。
※企画展等は別料金になる場合があります。



帆船日本丸 横浜みなと博物館

〒220-0012 横浜市区みなとみらい2-1-1
TEL 045-221-0280(代表) FAX 045-221-0277
<http://www.nippon-maru.or.jp/>